



玄関引戸
エレスター 断熱

[アングル]
[キックプレート]
[グレーチング]

組立・取付マニュアル

※該当部分をご覧ください。

■説明書で使用されているマークには以下の意味があります。

注意 取扱いを誤った場合に、使用者が障害を負う危険性または物的損害の発生が想定されます。

①お願い 「必ず守っていただくこと」を示します。

アングル

■ねじセット明細

名称	姿 図	入数	備考
なベテクス 4×10		20	アングル枠 連結用
さら木ねじ 3.5×20		20	額縁固定用

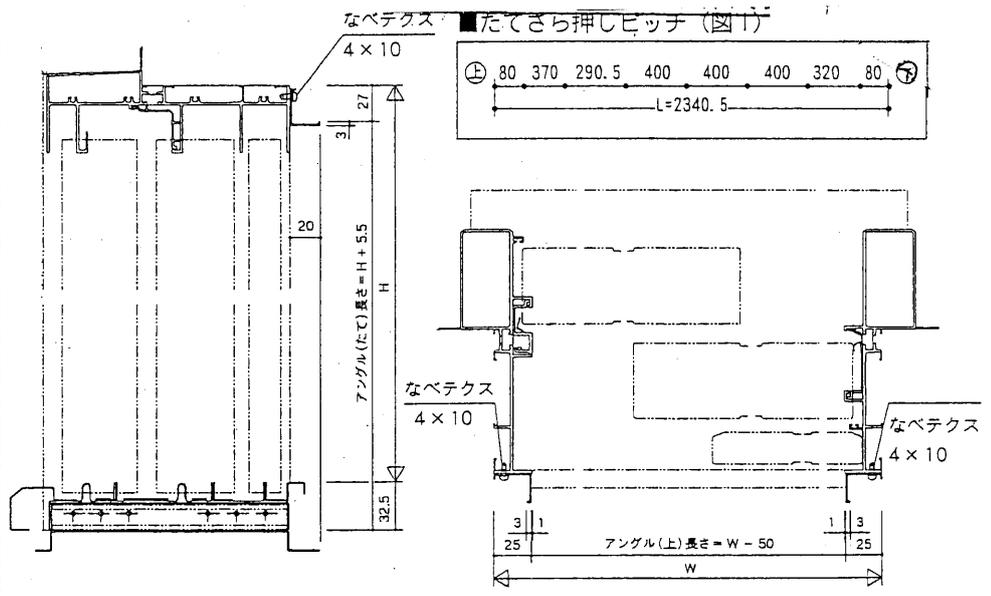
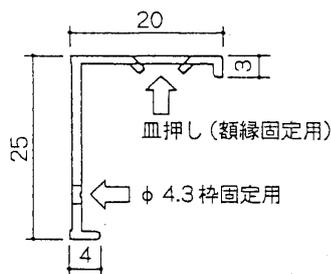
①枠になベテクスでアングルを固定してください。

①お願い

たてアングルには、上下があります。右図のさら押しピッチを確認の上、取付けてください。(図1)

②額縁を差込み、さら木ねじで固定してください。

【アングル詳細図】



キックプレート

名称	姿 図	入数	備考
キックプレート	室外用	2	—
	室内用	2	—

名称	姿 図	入数	備考
平小ねじ 4×6		8	室内用プレート 固定用
特殊さらタッピンねじ 4×13		4	室外用プレート 固定用

名称	姿 図	入数	備考
※クッション材 厚さ2mm		6	ガラス厚 調整用

※クッション材は、ビードのハクリを行った面には使用しません。

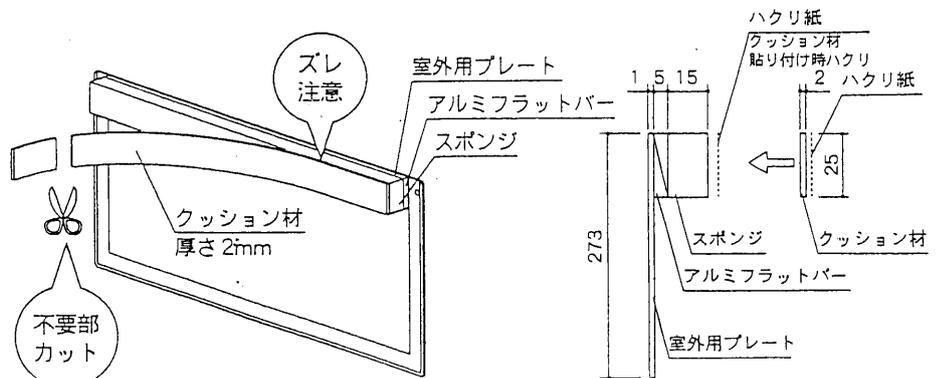
■室外側プレートの貼り方

※先付ビードをハクリしていない場合のみクッション材を貼り付けます。

①クッション材を貼る場合は、スポンジと寸法を合せ不要な部分をカットして、貼り付けてください。

注意

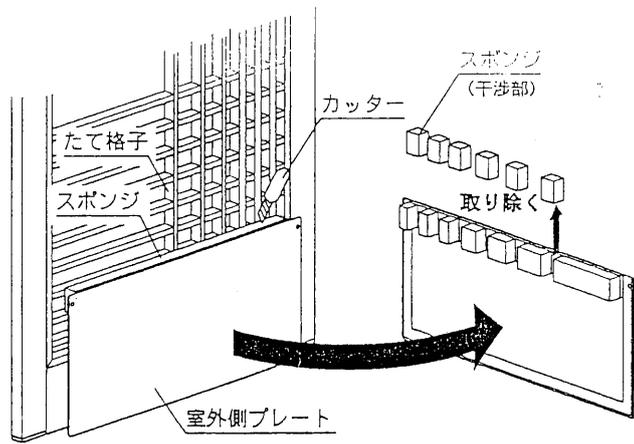
ハクリ紙の向きに注意してください。



②たて格子がある場合は、現物合せにて干渉する部分を取り除いてください。

③ハクリ紙を全てはがしてください。

④たて框と下框下端からチリを1mmずつ離して貼付けてください。



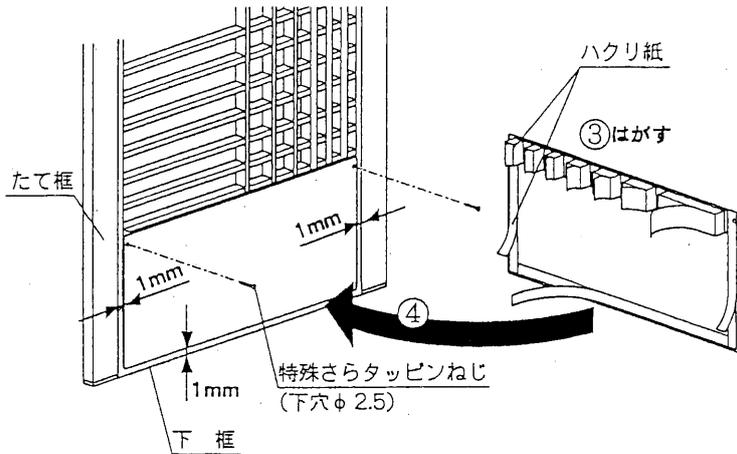
▲注意

接着力確保のため、接着面のゴミなどはきれいに取り除いて強く圧着してください。

①お願い

・たて格子が極端に多い場合
・カッターでの切れ目がズれて
貼りにくい場合
スポンジをキックプレートからはがし、直接ガラス面に貼り付けた上で、キックプレートを貼り付けてください。その際、スポンジがズれないよう注意してください。

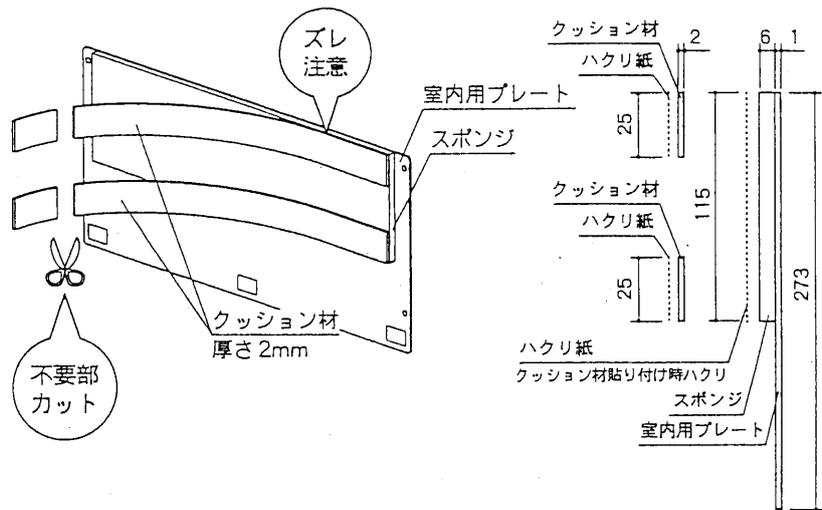
⑤現物合せでφ2.5の下穴を明け、ねじ止めしてください。



■室内側プレートの貼り方

※後付ビードをハクリしていない場合のみクッション材を貼り付けます。

①クッション材を貼る場合は、スポンジと寸法を合せ不要部分をカットして、貼り付けてください。



②ハクリ紙を全てはがしてください。

③たて框と下框下端からチリを1mmずつ離して貼付けてください。

④現物合せでφ3.6の下穴を明け、ねじ止めしてください。

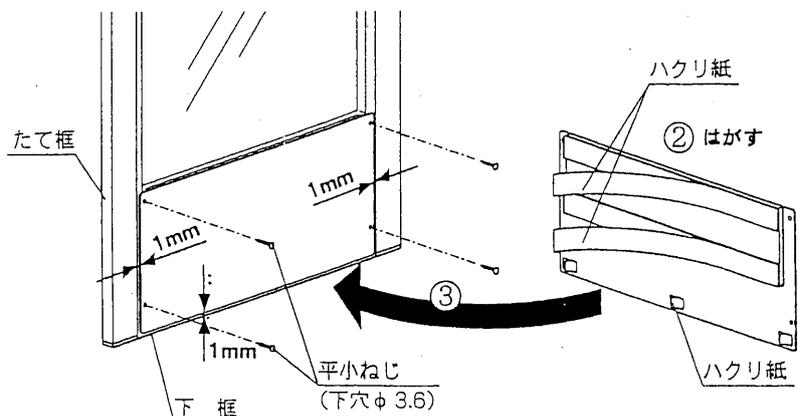
▲注意

ガラス部まで穴を明けないよう、注意してください。

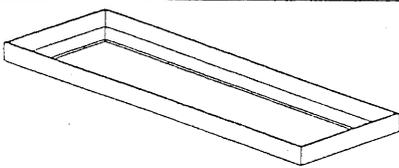
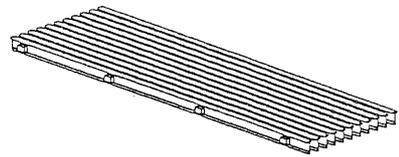
⑤開閉を行い、支障がないことを確認してください。

①お願い

キックプレートと召合せ部のタイト材がこすれて開閉が重くなった場合は、市販のシリコーン系潤滑剤を塗布してください。

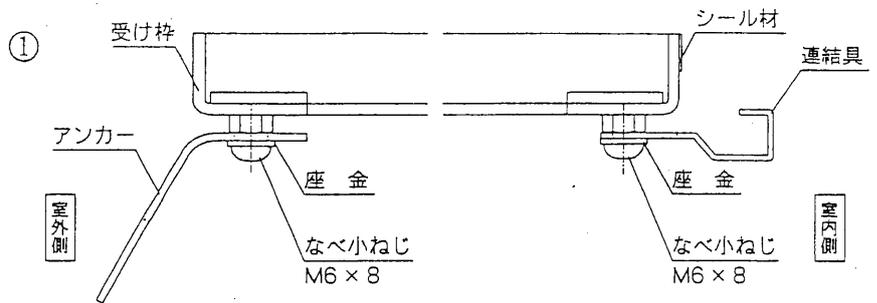


グレーチング

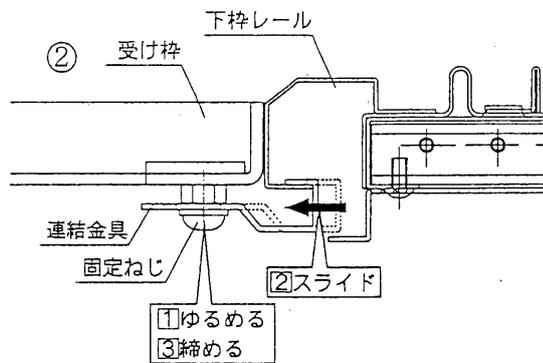
名称	姿 図
受け枠	
グレーチング	

名称	姿 図	入数
アンカー		5
連結具		5
なべ小ねじ M6 × 8		10
座金 M6		10
ライナー		5

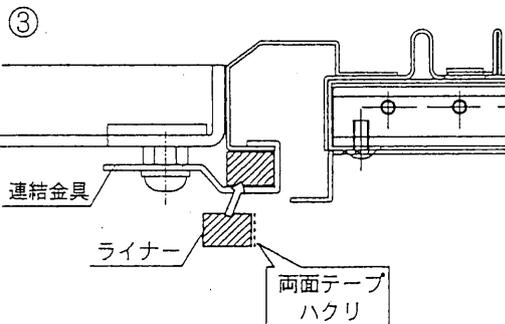
①受け枠にアンカーと連結具を取付けてください。



②固定ねじをゆるめて連結具をスライドさせ、下枠レールと受け枠を連結して再び固定ねじを締めてください。



③浮き上がり防止のため、ライナーを連結金具に貼り付けてください。ライナーの両面テープをはがし、連結金具の横から差込んでください。



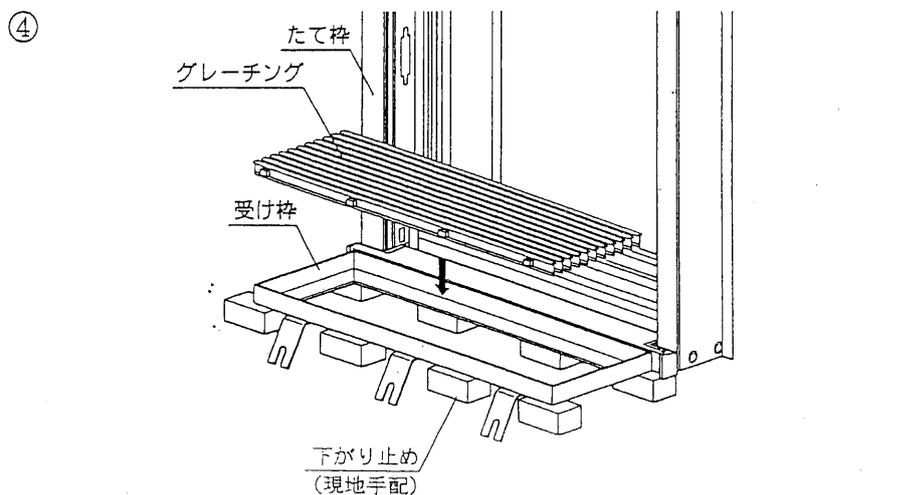
▲注意

- 受け枠は必ず土間床仕上げ前に取付けてください。
- 受け枠取付後、土間床仕上げまでは、下がり止めなどの措置をしてください。
- 下枠から受け枠が離れないように施工してください。

④土間床および、排水溝工事の終了後グレーチングを取付けてください。

▲注意

土間床仕上げ前にグレーチングを取付けないでください。
(下枠が変形する恐れがあります。)



参考納まり図

■大壁納まり例

